

プレス公表（運転保守状況）

2018年6月14日

No.	お知らせ日	号機	件名	内容
①	2018年 6月4日	6号機	タービン建屋（非管理区域）電解鉄イオン供給装置からの海水の漏えいについて（区分Ⅲ）	<p>【発生状況】                      2018年6月4日午前11時40頃、6号機タービン建屋地下2階（非管理区域）において、電解鉄イオン供給装置*の点検後の確認運転を実施し、通常運転に移行しました。                      その後、午後1時30分頃に同装置の配管接続部（フランジ部）から海水（約5,400リットル）が周辺の床に漏えいしていることを、協力企業作業員が発見しました。</p> <p>このため、同装置の運転を停止し、漏えい箇所の前後の弁の閉操作を実施したことにより午後1時48分に漏えいは停止しました。</p> <p>本事象による外部への放射能の影響はありません。</p> <p>* 電解鉄イオン供給装置                      熱交換器（原子炉建屋補機冷却系およびタービン建屋補機冷却系）の海水側配管内面に耐食性に優れた酸化鉄系防食（サビ防止）被膜を形成する装置。</p> <p>【対応状況】                      漏えいした海水については、排水処理を実施しております。                      漏えいの原因については現在調査中です。</p> <p style="text-align: right;">（2018年6月4日お知らせ済み）</p>